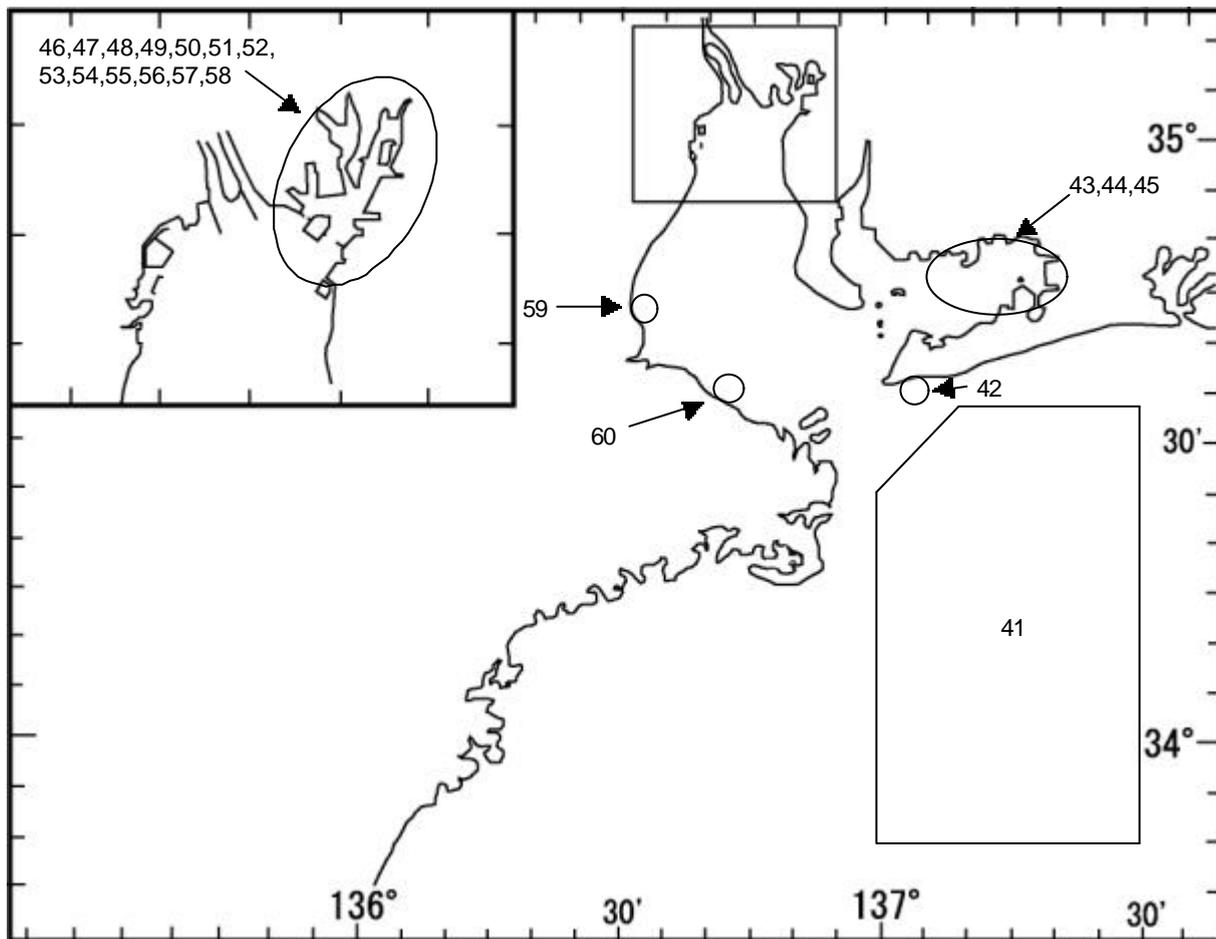


四管区水路通報第 2 号

平成 1 5 年 1 月 1 5 日

第四管区海上保安本部

第 4 1 項	本州南岸	遠州灘	・救難訓練
第 4 2 項	本州南岸	伊良湖岬南東方	・照明弾発射訓練等
第 4 3 項	本州南岸	三河港及付近	・深淺測量
第 4 4 項	本州南岸	三河港南部	・防波堤改良工事
第 4 5 項	本州南岸	三河港北部	・ヨットレース
第 4 6 項	名古屋港	東航路	・掘下げ作業
第 4 7 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 4 8 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 4 9 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 5 0 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 5 1 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 5 2 項	名古屋港	東航路	・灯浮標現状変更
第 5 3 項	名古屋港	第 1 区	・ヨット帆走訓練区域変更
第 5 4 項	名古屋港	第 1 区	・水難救助訓練
第 5 5 項	名古屋港	第 4 区	・起重機船作業
第 5 6 項	名古屋港	第 4 区	・掘下げ作業等
第 5 7 項	名古屋港	第 4 区	・掘下げ作業等
第 5 8 項	名古屋港	第 4 区	・航泊禁止
第 5 9 項	伊勢湾	津港	・水質調査
第 6 0 項	伊勢湾	宇治山田港及付近	・水質調査



15年41項 本州南岸 - 遠州灘 救難訓練

期 間 平成15年2月 3日 ~ 6日 (予備日2月 7日) 0900 ~ 2000
平成15年2月10日,12日,13日 (予備日2月14日) 0900 ~ 2000
平成15年2月17日 ~ 20日 (予備日2月21日) 0900 ~ 2000
平成15年2月24日 ~ 27日 (予備日2月28日) 0900 ~ 2000

区 域 下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-33-12N 137-09-49E
- (2) 34-33-12N 137-29-49E
- (3) 33-50-12N 137-29-49E
- (4) 33-50-12N 136-59-49E
- (5) 34-25-12N 136-59-49E

備 考 (1)訓練には飛行機2機,ヘリコプター4機が参加する。
(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海 図 W 7 0 - W 6 1 B

出 所 航空自衛隊小牧基地

15年42項 本州南岸 - 伊良湖岬南東方 照明弾発射訓練等

下記区域で巡視艇による照明弾発射訓練及びもやい銃発射訓練が実施される。

期 間 平成15年1月26日の1000 ~ 1200

区 域 下記位置を中心とする半径1000mの円内
[世界測地系 WGS-84]

34-34.0N 137-05.0E

海 図 W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1

出 所 鳥羽海上保安部

15年43項 本州南岸 - 三河港及付近 深浅測量

下記区域で深浅測量が実施される。

期 間 平成15年1月20日 ~ 2月10日まで (予備日2月11日 ~ 20日) の日出 ~ 日没

区 域 1 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-46-46.6N 137-18-29.9E
- (2) 34-46-44.1N 137-18-20.5E
- (3) 34-47-09.0N 137-18-11.5E
- (4) 34-47-11.5N 137-18-20.8E

2 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

- (1) 34-47-10.2N 137-10-25.3E

(2) 34-47-00.3N 137-10-21.5E

(3) 34-47-04.4N 137-10-05.1E

(4) 34-47-05.9N 137-10-05.8E

海 図 W 1 4 3 5 - W 1 0 5 7 A - W 1 0 5 2

出 所 蒲郡海上保安署

1 5 年 4 4 項 本州南岸 - 三河港南部 防波堤改良工事

姫島東防波堤で、昇降設備設置工事が実施される。

期 間 平成15年1月23日～3月26日までの日出～日没

区 域 下記位置付近

[世界測地系 WGS-84]

34-42-54.6N 137-15-11.4E

海 図 W 1 0 5 7 B - W 1 0 5 2

出 所 三河港長

1 5 年 4 5 項 本州南岸 - 三河港北部 ヨットレース

下記区域でヨットレースが実施される。

期 間 平成15年2月9日

区 域 下記地点を中心とする半径1000mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-47-33N 137-15-20E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 1 0 5 7 A - W 1 0 5 2

出 所 三河港長

1 5 年 4 6 項 名古屋港 - 東航路 掘下げ作業

下記区域で浚渫船「清龍丸」による掘下げ作業が実施される。

期 間 平成15年1月27日0900～31日1600(昼夜間とも)

2月3日0900～7日1600(昼夜間とも)

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-00-30.6N 136-49-55.3E

(2) 35-00-28.5N 136-49-58.3E

(3) 35-00-16.2N 136-49-45.5E

(4) 35-00-18.3N 136-49-42.5E

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

15年47項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更
(四管区水路通報 14年 50号 1446項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)
名 称 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-57-07N 136-47-29E
塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)
明 弧 全度
高 さ (変更前)(水面上から灯火まで5.54メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.82)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.60)
記 事 (変更前)1 付属施設 レーダー反射器
2 本灯の下方に、数字の2を電光表示している。
(変更後)付属施設 レーダー反射器
備 考 (変更前)名古屋港東航路第三号灯浮標と同期点滅、マーキング
(変更後)名古屋港東航路第三号灯標と同期点滅、マーキング
海 図 W1055B - W95 - W1051
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年48項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更
(四管区水路通報 14年 50号 1447項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)
名 称 (変更前)名古屋港東航路第四号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第四号灯標
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-57-57N 136-48-09E
塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)
明 弧 全度
高 さ (変更前)(水面上から灯火まで5.54メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.82)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.60)
備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅、マーキング
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅、マーキング
海 図 W1055B - W95 - W1051
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年49項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

(四管区水路通報 14年 50号 1448項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第六号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第六号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-58-57N 136-48-56E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

明 弧 全度

高 さ (変更前)(水面上から灯火まで4.54メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.79)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A - W1055B - W95

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年50項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

(四管区水路通報 14年 50号 1449項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第八号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第八号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-59-37N 136-49-28E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

明 弧 全度

高 さ (変更前)(水面上から灯火まで4.54メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.79)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A - W1055B

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年51項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

(四管区水路通報 14年 50号 1450項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第十号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第十号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]
35-00-03N 136-49-50E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

明 弧 全度

高 さ (変更前)(水面上から灯火まで4.71メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.79)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A - W1055B - W95

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年52項 名古屋港 - 東航路 灯浮標現状変更

(四管区水路通報 14年 50号 1451項 削除)

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年1月下旬(予定)

名 称 (変更前)名古屋港東航路第十二号灯浮標
(変更後)名古屋港東航路第十二号灯標

位 置 [世界測地系 WGS-84]
35-00-51N 136-50-28E

塗 色 (変更前)赤色円すい形頭標1個付 赤色 やぐら形
(変更後)赤色円すい形頭標1個付 赤色 柱形(鉄造)

明 弧 全度

高 さ (変更前)(水面上から灯火まで4.54メートル)
(変更後)平均水面上から構造物の頂部まで7.8メートル(7.79)
平均水面上から灯火まで7.6メートル(7.58)

備 考 (変更前)名古屋港東航路第二号灯浮標と同期点滅
(変更後)名古屋港東航路第二号灯標と同期点滅

海 図 W1055A

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年53項 名古屋港 - 第1区 ヨット帆走訓練区域変更

(四管区水路通報 14年 48号 1397項 削除)

(四管区水路通報 15年 1号 28項 削除)

ガーデンふ頭前面区域のヨット帆走訓練は区域を変更して実施される。

期間 平成15年1月26日、2月2日、16日、23日の0930～1700

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-36N 136-52-33E

(2) 35-05-36N 136-52-36E

(3) 35-05-30N 136-52-35E

(4) 35-05-30N 136-52-32E

標識 訓練区域に黄色ブイを設置する。

備考 警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年54項 名古屋港 - 第1区 水難救助訓練

金城ふ頭、水上消防基地前面の棧橋付近において、水難救助訓練が実施される。

期間 平成15年1月26日、2月4日の1000～1200

区域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-03-18N 136-51-07E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年55項 名古屋港 - 第4区 起重機船作業

下記地点付近で起重機船による重量物積込み作業が実施されている。

期間 平成15年1月31日まで(予備日平成15年2月1日～7日)の日出～日没

区域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-02.0N 136-47.5E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年56項 名古屋港 - 第4区 掘下げ作業等

下記区域で深浅測量及び掘下げ作業が実施されている。

期間 (深浅測量)平成15年1月18日まで(予備日1月19日~20日)の日出~日没
(掘下げ作業)平成15年1月21日~2月15日まで(予備日2月16日~28日)の日出~日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-40.7N 136-50-21.2E

(2) 35-03-35.6N 136-50-33.4E

(3) 35-03-33.7N 136-50-32.2E

(4) 35-03-38.8N 136-50-19.1E

標識 測量作業船は赤白旗を掲げる。

備考 掘下げ作業中、警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年57項 名古屋港 - 第4区 掘下げ作業等

下記区域で深浅測量及び掘下げ作業が実施される。

期間 (深浅測量)平成15年1月15日(予備日1月16日~20日)の日出~日没
(掘下げ作業)平成15年1月21日~2月15日まで(予備日2月16日~28日)の日出~日没

区域 下記5地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-33.8N 136-50-19.1E

(2) 35-03-31.1N 136-50-26.6E

(3) 35-03-28.7N 136-50-24.9E

(4) 35-03-32.0N 136-50-16.3E

(5) 35-03-33.8N 136-50-17.5E

標識 測量作業船は赤白旗を掲げる。

備考 掘下げ作業中、警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年58項 名古屋港 - 第4区 航泊禁止

ポートアイランド北東側で、揚泥船による浚渫土の揚泥作業実施に伴い、
航泊禁止区域が設定される。

期間 平成15年1月21日~2月28日

区域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-00-37.8N 136-49-17.3E

(2) 35-00-37.8N 136-49-29.1E

(3) 35-00-24.8N 136-49-29.1E

(4) 35-00-24.8N 136-49-17.3E

標 識 上記区域内に点滅式黄色灯付浮標を設置する。

備 考 上記区域内に揚泥船が錨泊する。

海 図 W1055A - W1055B

出 所 名古屋港長公示第15 - 1号

15年59項 伊勢湾 - 津港 水質調査

下記地点で水質調査が実施される。

期 間 平成15年2月10日～28日まで(内1日)の0700～1700

位 置 下記4地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-40.7N 136-32.1E

(2) 34-40.9N 136-32.3E

(3) 34-41.2N 136-32.5E

(4) 34-41.5N 136-32.0E

海 図 W88 - W95

出 所 四日市海上保安部

15年60項 伊勢湾 - 宇治山田港及付近 水質調査

下記地点で水質調査が実施される。

期 間 平成15年2月4日～11日(内1日)までの0800～1700

位 置 下記地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-33-13N 136-42-38E

(2) 34-31-58N 136-46-29E

(3) 34-31-24N 136-44-32E

(4) 34-30-52N 136-44-42E

(5) 34-32-24N 136-44-25E

(6) 34-31-09N 136-44-42E

標 識 作業船に赤白の旗を揚げる。

海 図 W1051

出 所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

インターネットによる航行警報の提供について

インターネットにより、航行警報(NAVAREA XI航行警報、NAVTEX 航行警報、日本航行警報、管区(部署)航行警報)を提供しています。

また、携帯電話(iモード、EZ-ウェブ、J-SKYウェブ)へのサービスとして、NAVTEX 航行警報、管区(部署)航行警報のうち、沿岸海域(約50キロメートル以内)を設け提供しています。

航行警報アドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/TUHO/nwj.html>

携帯電話用アドレス

iモード対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/>

EZ-ウェブ対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/ez/>

J-SKYウェブ対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/js/>

「四管区海洋速報」について

インターネットを利用する方法、電子メール配信による方法、ポーリングサービスを利用する方法があります。

- ・インターネットによる閲覧は、四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレスにアクセスし、「海のように」、「四管区海洋速報」を順次選択してください。
- ・電子メールによる配信を希望する場合は、下記宛に、E-mailアドレス・住所・氏名(機関名)・(機関名の場合は担当者名)・電話番号をお知らせください。
- ・ポーリングサービスを利用する場合は、Fコード機能が付いたFAXが必要です。
Fコード機能のないFAXを使用した場合は「四管区水路通報」が配信されますのでご注意下さい。
Fコードの利用方法はお手持ちのFAXの取扱説明書をご覧ください。
FAX番号は052-654-2536、Fコードは「9640」、パスワードは設定していません。

第四管区海上保安本部 海洋情報部 海洋調査課 海象担当

電話番号 052-661-1611 (内線325)

電子メール suiro-4@kaiho.mlit.go.jp